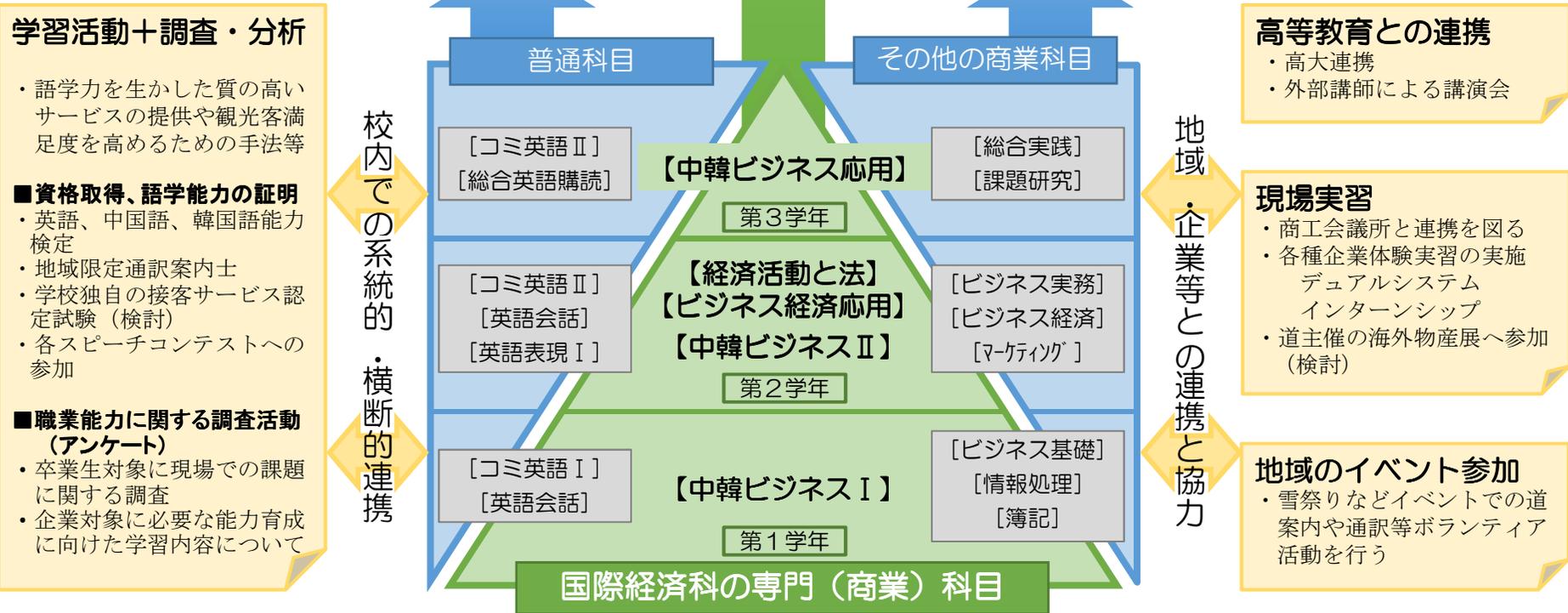


「語学力を生かしたホスピタリティマネジメントとコミュニケーション」

～（北海道の）観光関連産業で活躍するグローバル・リーダーの育成～

◎研究のねらい 観光は北海道を支えている基幹産業の一つであり、経済への波及効果は、道内の幅広い産業に及んでいる。平成26年度外国人宿泊者数は過去最高の141万6千人を超え、中国語圏が64%、韓国語圏が13%となっている。「北海道外国人観光客促進計画」では、平成28年までには180万の来道客を目標にしている。これらのことを踏まえ、本研究では、英語・中国語・韓国語を生かして、北海道の魅力を自分の言葉で発信し、ホスピタリティあふれる、質の高いサービス・来道客の満足度の向上に貢献できる、観光産業の現場で活躍できる人材を育成する。



成果報告 ↓

情報発信

- 新聞、ホームページ等メディアを通して、情報発信、企業と情報を共有

支援 ↓ 指導助言 ↑

運営指導委員会

- 連絡協議会を開催し、取組に対しての指導・助言を受ける

成果報告 ↓

報告会

- 各年度のまとめや次年度に向けた改善のため、地域住民等にむけ報告会を開催